

令和5年度宮崎県医学生地域医療ガイダンス実施概要

宮崎県医師確保対策推進協議会

1 目的

県内出身等の医学生が、地域の公立病院等の臨床実習等を通じて、当該地域の現状を実際に体験することにより、地域における生活・医療への認識・理解を深め、将来の県内地域医療を支える医師として育成されることを目的とする。

2 参加者及び医療機関

(1) 参加者	56名	宮崎大学	(1年生)	40名
		自治医科大学	(1年生～4年生)	10名
		長崎大学	(1年生～4年生)	6名

(2) 医療機関 (23 医療機関)

- ・ 宮崎市立田野病院
- ・ 美郷町国民健康保険西郷病院
- ・ 都城市郡医師会病院
- ・ 高千穂町国民健康保険病院
- ・ 北浦診療所
- ・ 五ヶ瀬町国民健康保険病院
- ・ 日南市立中部病院
- ・ 西都児湯医療センター
- ・ 小林市立病院
- ・ えびの市立病院
- ・ 日向市立東郷診療所
- ・ 済生会日向病院
- ・ 串間市民病院
- ・ 日之影町国民健康保険病院
- ・ 国民健康保険高原病院
- ・ 北方医院
- ・ 国民健康保険西米良診療所
- ・ 県立日南病院
- ・ 都農町国民健康保険病院
- ・ 県立延岡病院
- ・ 椎葉村国民健康保険病院
- ・ 延岡市医師会病院
- ・ 国民健康保険諸塚診療所

3 日程 (2泊3日)

令和5年8月23日(水)～25日(金)

4 主な実習内容

(1) へき地公立病院等における臨床等実習 (23日(水)～25日(金)午前)

へき地公立病院等において、地域医療のほか、保健・福祉と連携した訪問看護等を体験するとともに、各大学の医学生が交流を図ることにより、へき地医療に対する認識、理解を深める。

(2) 地域医療ディスカッション (会場：宮崎市中央公民館) (25日(金)午後)

参加学生のへき地医療臨床実習の感想等を含め、へき地医療の意義、役割等について発表。

日時		主な内容
8月23日（水）	午前	—各医療機関へ移動—
	午後	↓ 実習 ↓ 意見交換会等
8月24日（木）	午前	実習
	午後	↓ 実習 ↓ 意見交換会等
8月25日（金）	午前	実習
	午後	↓ —地域医療ディスカッション会場へ移動— ↓ 地域医療ディスカッション